今日は、私たち六年生のために、こんなにすばらしい送る会を開いていただき、ありがとうございました。この日のために、一年生から五年生までのみなさんが、一生懸命準備してくださったことが、すごく伝わってきて、とてもうれしかったです。

今年は、新型コロナウイルスの関係で、私たち六年生にとって、楽しみにしていた行事が、次々となくなってしまいました。これまでの六年生のびっくりするほど上手な歌声を聞いて、自分たちもがんばろう、とずっと思っていた連合音楽会。毎年、他の学年の発表を見るのが楽しみだった、学習発表会。仕方がないとは分かっていても、さびしくて、涙が出そうになったときもあります。でも、今日の六年生を送る会。卒業前に、忘れることのできない、大切な思い出ができました。そして、あらためて、味真野小学校って、いいな、味真野小学校の仲間って、最高だな、と強く感じました。

一年生のみなさん。話したことがないのに、手をつないできたりする人なつっこさが、とてもかわいかったです。今度はお花見集会で、お団子食べられるといいですね。

二年生のみなさん。体育大会のダンスを昼休みに練習している姿が、６年の廊下から見えました。また体育大会の後、一人一人がお手紙を書いてくれましたね。ありがとう。

三年生のみなさん。そうじのとき、重いバケツを運んだり、進んで窓を開けたり、とってもがんばってくれたので、班長として、いつも頼もしく感じていました。ありがとう。　四年生のみなさん。いつも外で遊んでいて、元気いっぱいでしたね。五年生になると、宿泊学習があって、初めて友達と泊まります。楽しみにしていてください。

五年生のみなさん。五年間もいっしょに過ごしましたね。そんなみなさんと、最後の体育大会で、いっしょに騎馬戦ができなかったことが、残念です。中学校で待っています。

そろそろ、お別れの時間が近づいてきました。みなさんとお別れするのは、本当にさびしく、まだまだ味真野小学校に通いたいと思っているのですが、私たちには、夢に近づくために、中学校に進学します。この学校でできた数々の思い出を胸に、私たちは、前へ前へと進んでいきます。みなさんも、私たちの大好きな味真野小学校を、もっともっとすばらしい学校にしていってください。今日は本当にありがとうございました。